

# まちなかのにぎわい創出円卓会議 図書館WG 資料

---

## 第1回：図書館等複合施設の概要（案）

# 1 現図書館について



昭和58年10月竣工（35年経過）

## ○施設内容

| 階層  | 構成                                 |
|-----|------------------------------------|
| 3 F | 閉架書庫、機械室ほか                         |
| 2 F | 学習室、視聴覚室、集会室3室、<br>展示ホール、談話室、授乳室   |
| 1 F | 開架ホール、一般読書コーナー、<br>子ども読書コーナー、参考調査室 |

○駐車場 70台（資料館と共用含む）

○駐輪場 150台

○自動車文庫 1台

## ○サービス内容

| 項目             | 内容                                                    |
|----------------|-------------------------------------------------------|
| 貸出/返却          | 資料の貸出・返却を行う(図書、雑誌、カセット、CD等)                           |
| コピー            | 図書館の所蔵資料の著作権法内での複写サービス                                |
| リクエスト/相互貸借     | 未所蔵資料の購入し、他の館との貸し借り                                   |
| レファレンス/読書相談    | 利用者からの問い合わせに対し、回答のある本を提供する。                           |
| 予約             | 貸出中や他館にある図書に予約をつける                                    |
| インターネットの利用PC   | カード保有者が利用できる。                                         |
| AVサービス         | 1日1回、図書館所蔵のDVDを視聴できる。                                 |
| マイクロフィルム       | 古い新聞をマイクロフィルムで閲覧、複写する                                 |
| 自動車文庫          | 学校等に自動車文庫車で訪問し、貸出                                     |
| イベントの実施        | おはなし会等のイベントを実施                                        |
| 読書会の実施         | 図書館登録読書会の支援                                           |
| 展示ホール          | 展示者を募集し、展示ホールを活用                                      |
| 児童サービスの実施      | 学校や保育所、集会所等にてむき、読み聞かせ等をおこなったり、図書館に訪問した際に対応            |
| 障がい者サービス       | 本を読むことが難しい方へ、音声訳資料等の貸出を行うとともに、ボランティアを支援し、音声訳資料等を作成する。 |
| ブックスタートの実施     | 10か月健康相談会時に絵本をプレゼントする                                 |
| ボランティア養成講座等の実施 | さまざまなボランティアを養成し、活用を図る                                 |
| 学習室の利用         | 個人PC利用も可能                                             |

古い、暗い、狭い、利用者の固定化  
明るさを感じられない…

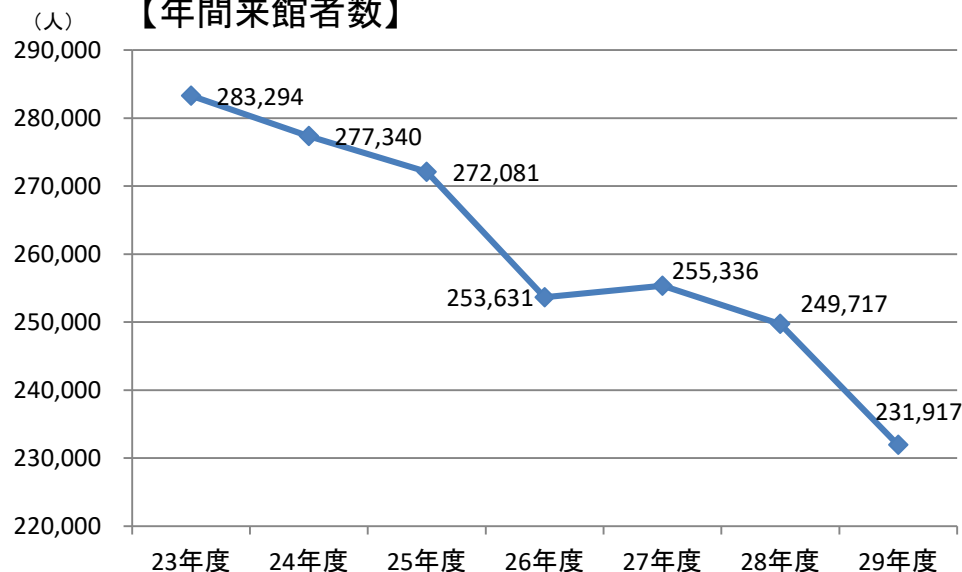
無料の貸本屋、読み聞かせ程度のサービス

## 昔のイメージのままの図書館

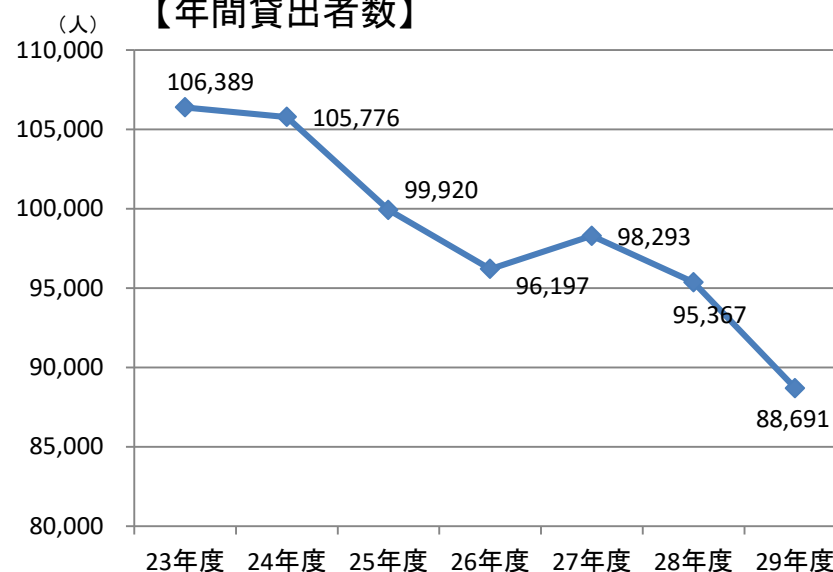
現状で満足している人もいるが、来館者数は年々減少している。

## 2 図書館の利用状況

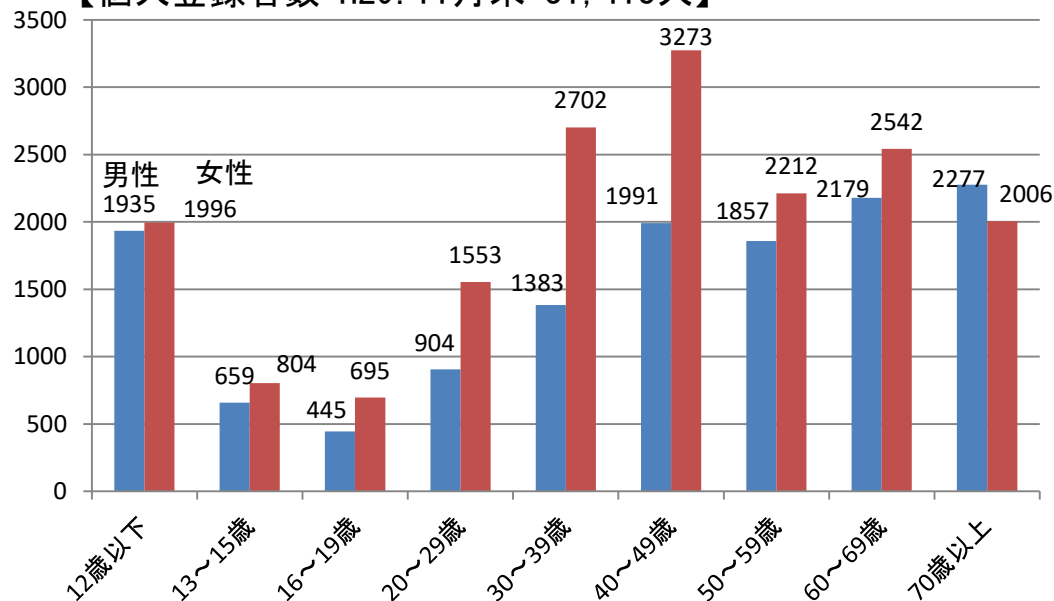
【年間来館者数】



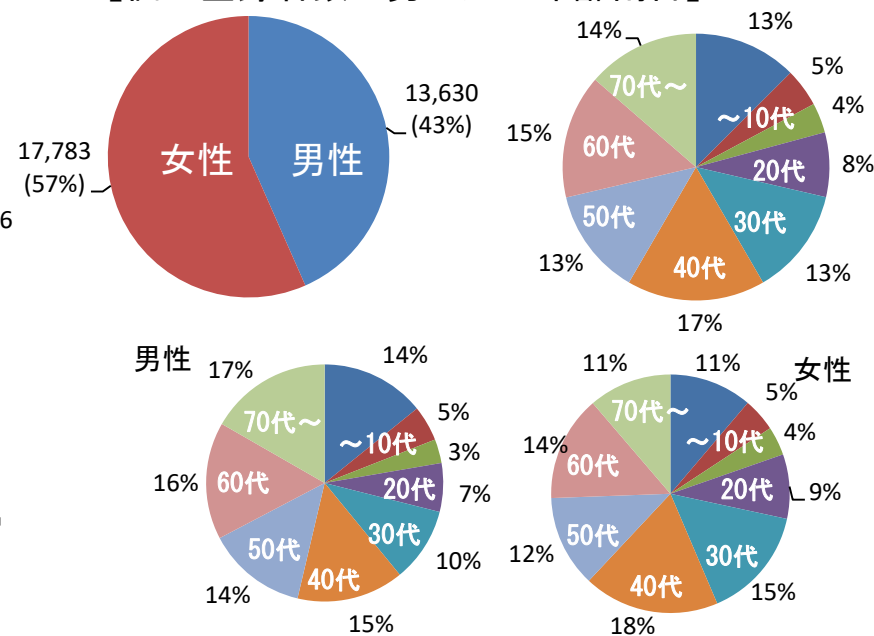
【年間貸出者数】



(人) 【個人登録者数 H29. 11月末 31,413人】



【個人登録者数 男女比・年齢割合】



### 3-1 他事例（武雄市立図書館）

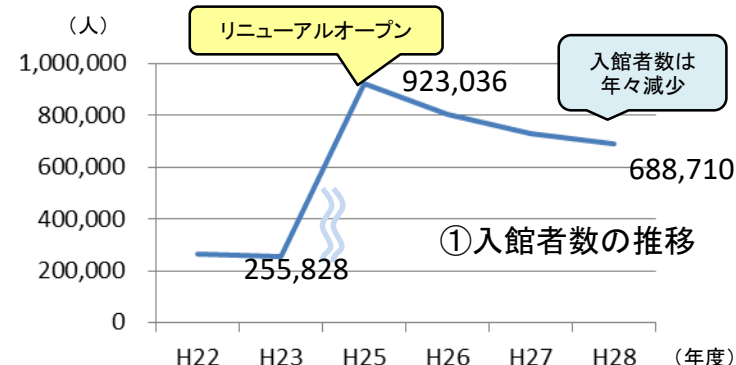
|             | 武雄市立図書館<br>(指定管理者 カルチャ・コンビニエンス・クラブ)                                                                                             |
|-------------|---------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|
| 人口          | 49,312人（平成29年12月末現在）                                                                                                            |
| 開館          | 平成25年4月リニューアルオープン<br>こども図書館は平成29年10月に新規開館                                                                                       |
| 立地          | JR佐世保線武雄温泉駅、武雄市役所から<br>徒歩15分。                                                                                                   |
| ターゲット       | 特になし                                                                                                                            |
| 目指す<br>図書館像 | <ul style="list-style-type: none"> <li>これまで図書館に縁遠かった人などより多くの人が集まる図書館</li> <li>「便利」で「役立つ」図書館<br/>(いつでも利用でき、居心地のいい図書館)</li> </ul> |
| 特徴など        | 生涯学習、地域コミュニティ戦略として小規模の講座・イベントの開催に注力し、平成28年度は350コマを開催、参加者は延べ27,000人。<br>(※リニューアル前の約4倍の開催数)                                       |

図書館



各種  
事業

図書館の従来のイメージを払拭した  
空間づくりが来館（集客）につながっている。



#### ②貸出者の変化

平成23・25・26・27年度比較(「年齢・地域別利用人数統計表」(武雄市)より抜粋)

|         | ～6才   | 7才～12才 | 13才～15才 | 16才～18才 | 19才～22才 | 23才～39才 | 40才～59才 | 60才以上～ | 合計      |
|---------|-------|--------|---------|---------|---------|---------|---------|--------|---------|
| H.23合計  | 1,582 | 9,154  | 3,595   | 1,981   | 2,031   | 18,218  | 26,994  | 18,984 | 82,539  |
| 比率      | 2%    | 11%    | 4%      | 2%      | 2%      | 22%     | 33%     | 23%    | 100%    |
| H.25合計  | 3,868 | 17,832 | 4,707   | 3,979   | 3,637   | 49,649  | 53,718  | 29,389 | 166,779 |
| 比率      | 2%    | 11%    | 3%      | 2%      | 2%      | 30%     | 32%     | 18%    | 100%    |
| H.23年度比 | 245%  | 195%   | 131%    | 201%    | 179%    | 273%    | 199%    | 155%   | 202%    |
| H.26合計  | 2,804 | 14,171 | 3,589   | 2,973   | 3,198   | 44,173  | 52,248  | 28,720 | 151,876 |
| 比率      | 2%    | 9%     | 2%      | 2%      | 2%      | 29%     | 34%     | 19%    | 100%    |
| H.23年度比 | 177%  | 155%   | 100%    | 150%    | 157%    | 242%    | 194%    | 151%   | 184%    |
| H.27合計  | 2,983 | 14,515 | 3,333   | 2,561   | 3,145   | 42,245  | 50,442  | 29,432 | 148,656 |
| 比率      | 2%    | 10%    | 2%      | 2%      | 2%      | 28%     | 34%     | 20%    | 100%    |
| H.23年度比 | 189%  | 159%   | 93%     | 129%    | 155%    | 232%    | 187%    | 155%   | 180%    |

最も高い  
伸び率

最も高い  
構成比

・リニューアルにより、入館者数が約3.6倍に増え、その後は年約5～14%減少している。

・リニューアル後は23～39歳の貸出者層割合が最も増加した。

・担当者への聞き取り

若者や家族連れ増えた。また、こども図書館ができてからは、親子連れのみならず、孫を連れた祖父母も見られるようになった。

### 3-2 他事例（太田市美術館・図書館）

|              | 太田市立美術館・図書館<br>(太田市直営)                                                                                                                                                       |      |                                                                  |
|--------------|------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------|------|------------------------------------------------------------------|
| 人口           | 224, 574人（平成29年12月31日現在）                                                                                                                                                     | 開館   | 平成29年 4 月に新規開館<br>既存図書館は5館（中央館、分館4）あり、6館目の新たな分館「太田市美術館・図書館」として開館 |
| 立地           | JR太田駅北口ロータリーの跡地                                                                                                                                                              | 利用者数 | 初年度入館者目標10万<br>平成29年 4 月（開館）から11月まで入館者数20万人以上<br>市外からも多い         |
| ターゲット        | 家族連れ、若者                                                                                                                                                                      |      |                                                                  |
| 美術館・図書館とした理由 | 市街地再開発の一環として、駅前ロータリー跡地を活用して美術館を建設する方針で事業が始まった。<br>しかし、美術館単独では、気軽に入館いただけるか、日常的な賑わいにつなげられるかが課題となった。<br>そのため、気軽に立ち寄ってアート雑誌なども読める環境を取り入れることになり、結果として「図書館」機能を加えることになった。           |      |                                                                  |
| 特徴など         | 蔵書については、絵本、児童書と美術系（洋書も多数）をメインとしている。自動車メーカーのスバルのまちでもあり、「車関連」も多い。他の館との差別化として、小説などは置かないようにしている。より多くの方に来館してもらうため「相互貸借はしない」、利用者カードはこの館のためのオリジナルデザインであり、自動貸出し機能もこの館限定とし、他の館では使えない。 |      |                                                                  |

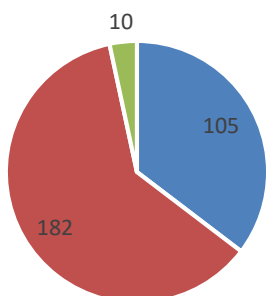


空間の設えだけでなく、案内表示のフォントまで、徹底してアートを感じさせ、居心地の良い空間づくり（デザイン）。サービス内容も特化させ、今までにない形態が市内外から多くの人を呼び込んでいる。



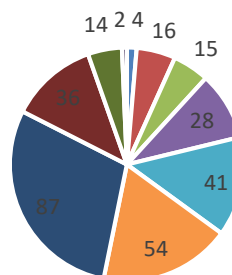
## 4 H28年度図書館利用者アンケート結果(本館回収数297)

性別



■ 男性 ■ 女性 ■ 無回答

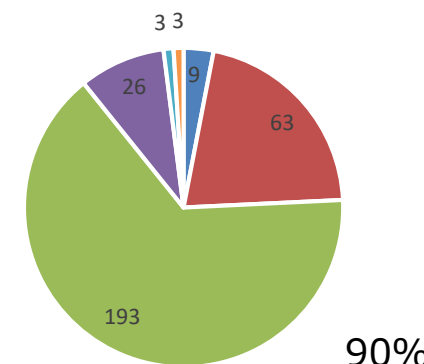
年代



■ 9歳以下 ■ 10代 ■ 20代 ■ 30代 ■ 40代 35%

■ 50代 ■ 60代 ■ 70代 ■ 80歳以上 ■ 無回答 65%

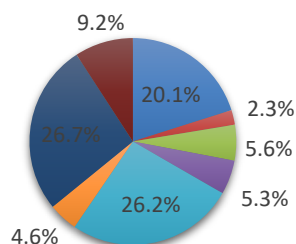
来館の頻度



90%

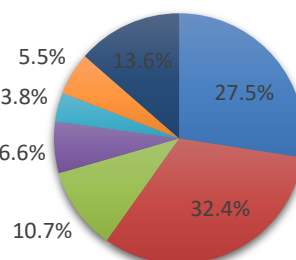
■ ほぼ毎日 ■ 週に数回 ■ 月に数回  
■ 年に数回 ■ 初めて ■ 無回答

機器・設備について  
望むもの



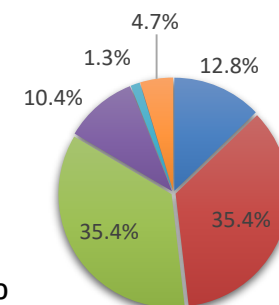
■ このままでよい ■ コインロッカー増加 ■ 資料検索機増加  
■ 公衆電話設置 ■ 資料検索機増加 ■ 多目的トイレ増加  
■ 洋式トイレ増加 ■ 多目的トイレ増加 ■ 駐車場の拡張  
■ 駐車場の拡張 ■ 回答なし

所蔵資料について望むもの



■ このままでよい ■ 図書の増加 ■ 雑誌の増加  
■ コミックの増加 ■ DVD資料の増加 ■ CD資料の増加  
■ 回答なし

図書館の居心地



48%

■ 大変よい ■ よい ■ 普通  
■ あまりよくない ■ よくない ■ 無回答

### ○自由意見から

明るくリラックスできる雰囲気がない。ゆったり座れるイスが欲しい。1 Fにも談話室を。  
カフェが欲しい。あまりにも静かすぎ。蔵書の充実。駐車場がない など

## 【ターゲット1】

図書館に行こうと思わなかった、行きたくても行けなかった**家族連れ**

子どもと一緒にだと…

ゆっくり見たり、食べたりできない

周りの迷惑になるかも

子ども連れを歓迎してくれるところが少ない

自分にとって図書館は…

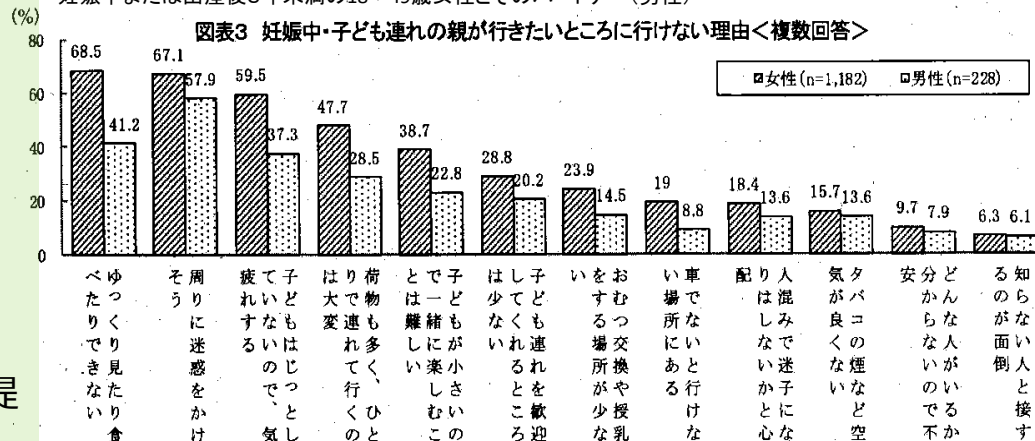
自分の欲求を満たすモノ（カフェ、雑誌など）がない。

⇒**子ども連れを歓迎する（騒いでもOK）空間**を提供する。利用者の欲求を満たす分かりやすいサービスとしてくつろげるカフェ、充実した雑誌コーナーを導入する。

こども未来財団（2011年1月調査）

妊娠中または出産後3年未満の18～49歳女性とそのパートナー（男性）

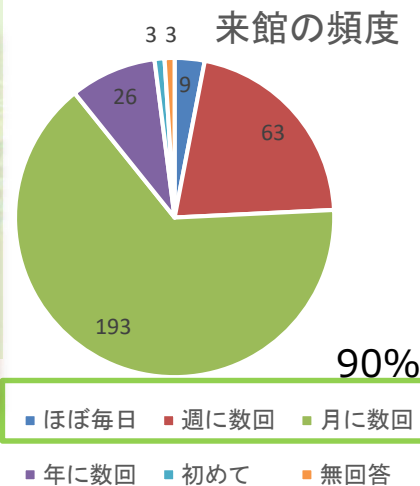
図表3 妊娠中・子ども連れの親が行きたいところに行けない理由＜複数回答＞



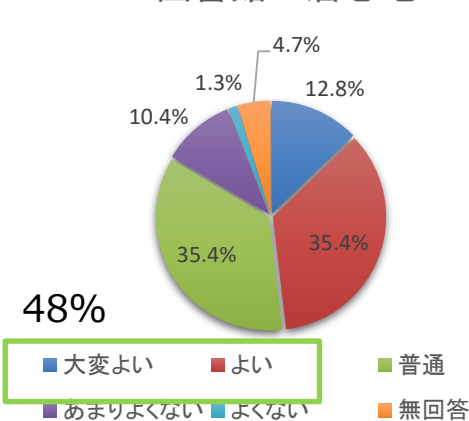
## 【ターゲット2】

**従来型で満足している方たち**

⇒継続して利用してもらうために、利用シーンに応じた**快適な空間**（静かさなど）を提供する。



図書館の居心地



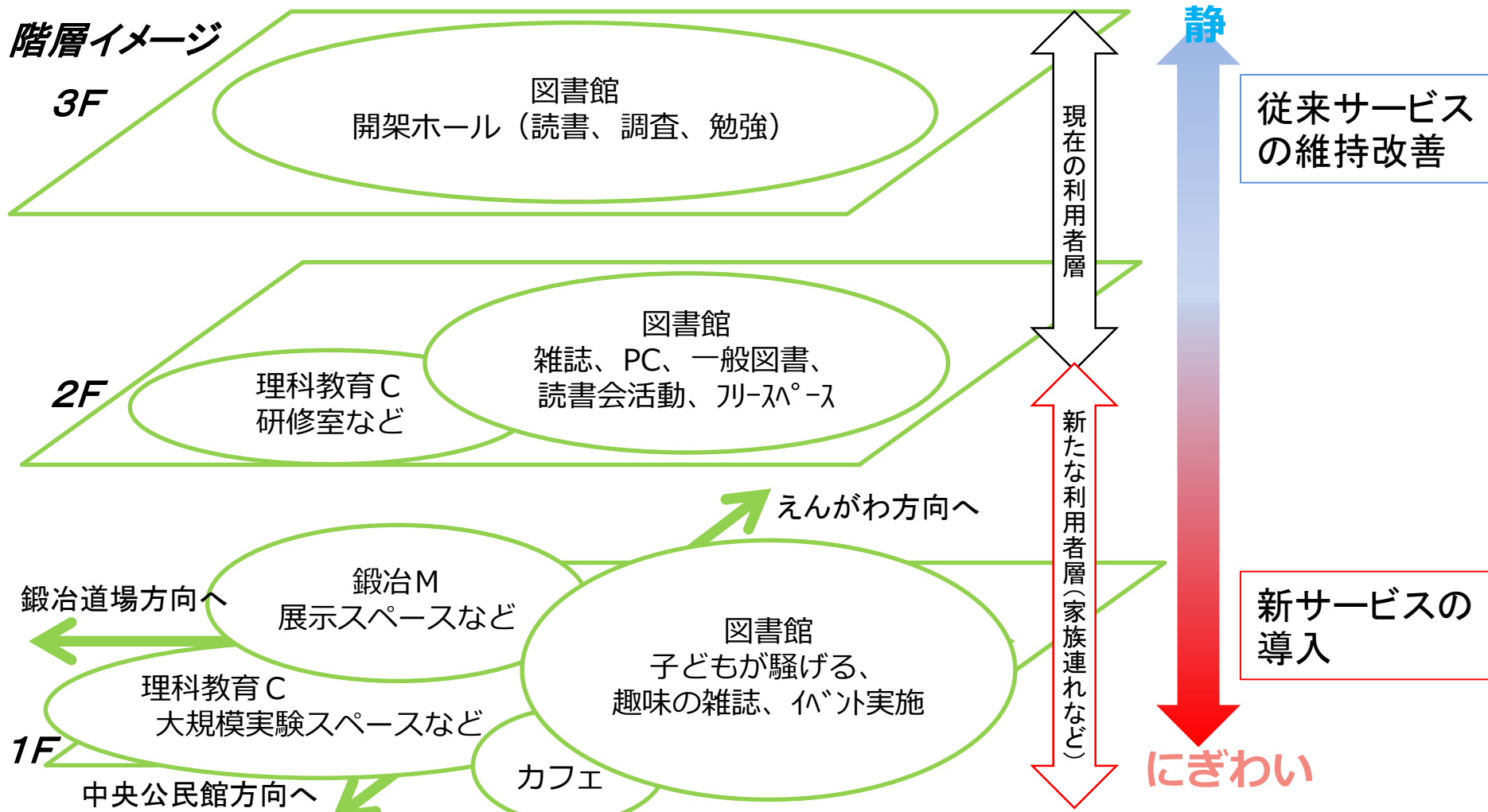
# 音にこだわった、ものづくりのまちの図書館

音

賑わいづくり（音を出す）と静かさの維持（音を抑える）に拘り、相反する要素を成立させる。  
近接するステージえんがわの賑わい（オープンカフェなど）とも連携し、一体的利用を促す。

もの  
づくり

鍛冶M、理科教育Cとの複合施設であること、近接する鍛冶道場と親和性を持たせ、一体的利用を促す。





## 7 図書館の利用推計



### 【現状】

来館者数 約25万人/年  
登録者数 約 3.1万人 (人口比率31.4%)  
 $3.1\text{万人} \times 8.1\text{回/年} = 25\text{万人/年}$



### 【新施設】

来館者数 35万人/年  
登録者数 約 4.3万人 (人口比率43.2%)  
 $4.3\text{万人} \times 8.1\text{回/年} = 34.8\text{万人/年}$

施設整備効果

認知度

社会教育施設の認知度

(H23年度文科省調査)

施設の役割、活動を知っている

- ・図書館 65.1%
- ・公民館 39.8%
- ・博物館 25.4%

集客力

生涯学習施設等の利用状況

(H17年度文科省調査)

半年間での利用の有無

- ・図書館 43.2%
- ・博物館、美術館 21.2%
- ・公民館 19.2%

## 8 図書館の特徴等

### 特徴

- ①施設の床面積当たりの集客力が大きい
- ②利用者の年齢、年代の幅が広い
- ③無料で使え、平日・休日、昼夜を問わず開館している
- ④司書という専門職員が利用相談に応じ、ボランティア活動も活発
- ⑤あらゆる趣味と興味と知的関心に対応可能
- ⑥カフェ、書店、スポーツ施設、学習塾等民間文化施設との親和性が高い

### 立地

図書館を中心市街地の枢要な場所に配置することにより、文化的情報を発信して、**まちの雰囲気を変え**、商業の活性化を後押しする。図書館にとっても中心市街地の住民だけでなく、**広い範囲から集まってくる人たちの利用を誘発**する。(図書館雑誌2001, vol95)

図書館、鍛冶M、理科教育C複合施設を鍛冶道場(ものづくり)、ステージえんがわ(テーマ型コミュニティ)と近接させることで、**施設同士の一体的利用を促し、施設の整備効果を高め、より多くの人を呼び込む。**

多様な人が集う、まちなかのランドマーク

### (1)ものづくりを柱とする蔵書日本一

マンガコミックも含め、  
鍛冶、金属、金物分野など  
ものづくり関連の蔵書日本一



【ねらい】

鍛冶M、鍛冶道場、理科教育C来館者の知識欲への対応だけでなく、市内外からものづくり関連の企業、学術研究（学生などの利用）にも利用してもらう。

### (2)知育プレイゾーンを設定

子ども向け蔵書や読み聞かせ事業だけでなく、**知育を売りにした遊べる環境**と**安心して子どもを預けられるサービス**を提供する。



【ねらい】

子どもが騒げるだけでなく、知育という特別感があることで「騒いでOKな場所がある、子どもに体感させたい」と親の欲求に対応する。子ども預かりサービスを付加することで、**子育て中の女性が一番求めている自由に過ごせる時間を提供**する。

### (3)一人でもくつろげる空間の提供

(例) ブックカフェ

食材だけでなく、燕三条産のキッチン、カフェアイテムなどを使った

**飲食の提供、  
飲食スペース向け選書棚**



【ねらい】

利用者のニーズに対応したブックカフェを導入することで家族連れや学生などを呼び込む。

#### (4)広場

青空の下、思い思いの場所で読書を楽しめる空間。  
複合施設の屋外イベント利用だけでなく、まちなかへの来訪者が自由に過ごせる空間



【ねらい】

施設同士を自由な空間（広場）でつなぎ、施設同士の一体的利用を促進する。自由に使える広場として提供することで、総合運動公園芝生広場のように、家族連れを呼び込む。

#### (5)駐車場

集客数が多い複合施設をパーク＆ウォークの拠点とするため、ある程度の駐車場（80台想定）を用意する。  
駐車場専用ではなく、イベントスペースとしても利用できるよう広場と一体となった空間デザインにする。

（区画線なし）



来訪者が滞在する環境にする。

入館者の増加を目指すより、滞在時間を延ばすことを目指す。



（家族連れ）

滞在時間が長い…居心地がよい  
満足している

人との出会いが増える…多彩な交流



